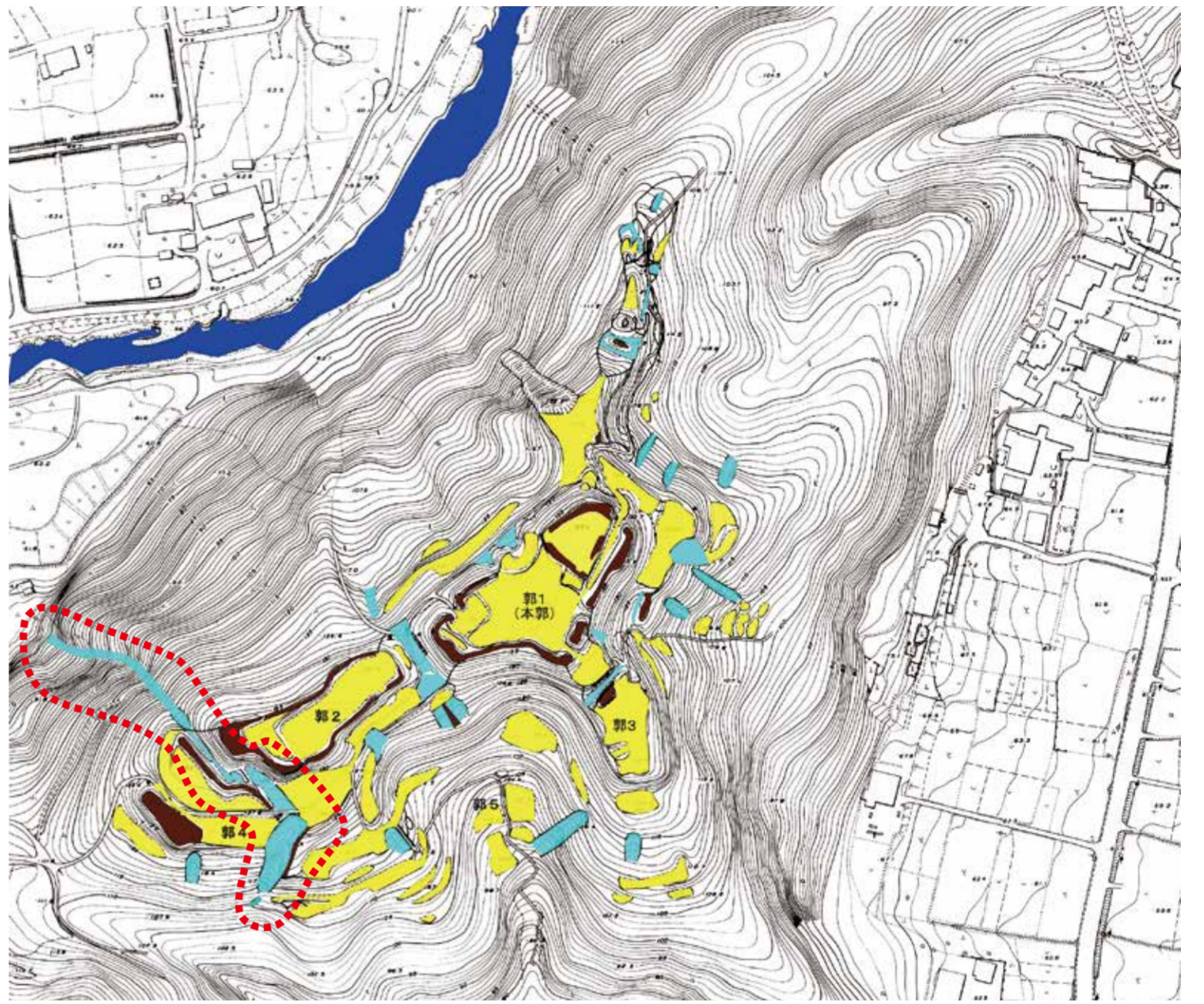


大堀切（おおほりきり）

小倉城跡最大の堀切です。クランクした横堀を普請し、その両端に豎堀を接続して、尾根を完全に断ち切って郭2と郭4を配置しています。この郭の東端に虎口状に開口した部分と前後に続く道は、後世に往来の便を図るために開削されたもので、往時は土塁により閉鎖されており、郭4ー郭2間の往来は橋により規制して行っていたものと想定されます。なお、郭

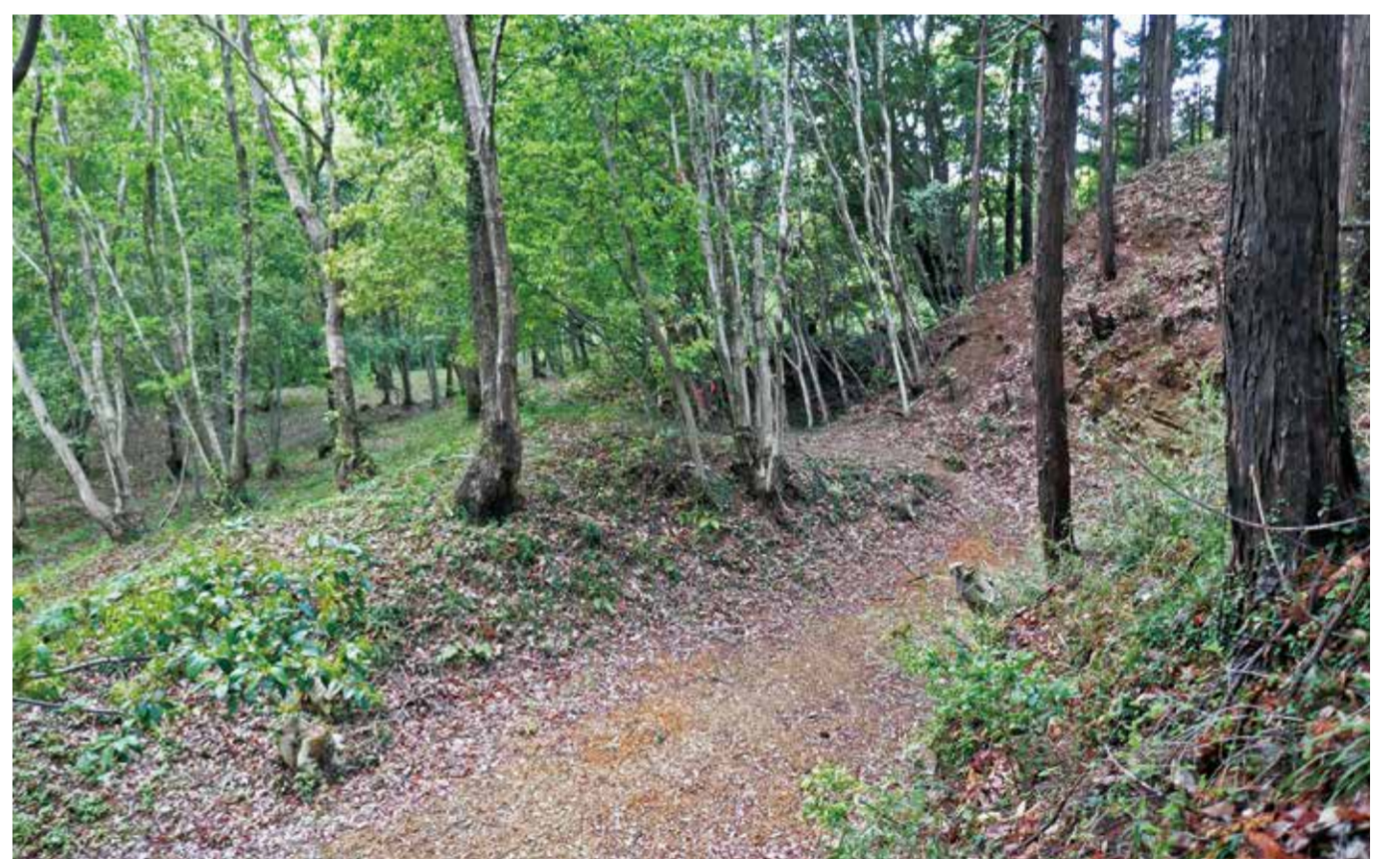


▲ 小倉城跡と大堀切の平面図（赤点線部分）

2東端には、平面形が凸状に突出し立面は土壇状となった場所があります。その位置は推定橋に対し横矢かがりの関係にあって、この城の縄張り上の見所となっております。（ときがわ町教育委員会）



▲ 横矢がかり（推定橋と推定櫓台）



▲ クランクした横堀



▲ 推定櫓台より（横堀と先端に接続する豎堀）